

平成 20 年 5 月 18 日

## 平成 20 年度国際学術コミュニケーション委員会 活動報告

### 1. 国際学術コミュニケーション委員会開催状況

- ・国際学術コミュニケーション委員会（5月16日：平成19年度第2回／東京大学）
  - 平成19年度の活動について
  - 理事会への報告について
- ・国際学術コミュニケーション委員会（7月22日：平成20年度第1回／大阪学院大学）
  - グローバル ILL/DD の展開について
  - SPARC への対応について
- ・国際学術コミュニケーション委員会（10月17日：平成20年度第2回／一橋大学）
  - 秋季理事会への報告について
  - 今後の委員会活動について

### 2. GIF プロジェクト活動報告

#### 1. GIF プロジェクト会議等開催状況

- ・平成20年12月19日、GIF ガイド（OCLC 版）の改定と改定版のホームページ掲載のため、北海道大学、筑波大学、千葉大学、一橋大学、金沢大学、九州大学の実務担当者からなるワーキンググループを設け、キックオフミーティングを開催した。成果である改訂版は5月にアップされた。
- ・平成20年12月22日、北米側対応機関 NCC の ILL/DD Committee の Co-chair である坂井千晶氏（アイオワ大学）及び鎌田氏（アリゾナ大学）両氏の来日を機に GIF プロジェクト会議を開催し、米国側の ILL/DD Committee のメーリングリストに委員長館の一橋大学も参加すること、米国側 GIF 関係ポータル開設、OCLC システムの改善方法などの意見交換を行った。

#### 2. 活動概要

##### （1）日米 ILL/DD プロジェクト

###### GIF プロジェクト参加状況

参加大学図書館数は平成21年4月10日現在で日本側152大学図書館、米国側74大学図書館であり、平成20年10月以降、日本側1大学図書館、北米側4大学図書館の増加となっている。

###### 現物貸借サービス参加状況

現物貸借サービスの参加状況は、平成21年4月8日現在で日本側82大学図書館、北米側39大学図書館であり、平成20年10月以降、日本側1大学図書館、北米側2大学図書館の増加となっている。

###### 日米 ILL/DD 実施状況

平成20年度4月～3月の日米 ILL/DD の実施状況は、表1のとおりである。前年度同時期に比べ、依頼件数で3.2%、受付件数は32%増加した。

日本側謝絶率は 44.5% であり、前年度 53.8% より減少した。米国側謝絶率は 71.8% であり、前年度 (71.9%) と同程度である。

表 1 日米 ILL/DD 実施状況 (平成 20 年 4 月 ~ 平成 21 年 3 月)

|      | 依頼件数  |     |     |       | 受付件数 |       |     |       |
|------|-------|-----|-----|-------|------|-------|-----|-------|
|      | 完了    | 謝絶  | その他 | 計     | 完了   | 謝絶    | その他 | 計     |
| 文献複写 | 929   | 727 | 0   | 1,656 | 386  | 917   | 0   | 1,303 |
| 現物貸借 | 240   | 211 | 0   | 451   | 196  | 566   | 0   | 762   |
| 合計   | 1,169 | 938 | 0   | 2,107 | 582  | 1,483 | 0   | 2,065 |

GIF ガイド (OCLC 版) Ver.3 の GIF ホームページ上での公開

GIF プロジェクトの下に全国の海外 ILL 実務担当者からなる GIF ワーキンググループを組織して、GIF ガイドの改定に取り組んだ。

平成 21 年 5 月には、改定版を公開したので、実務上のトラブルや謝絶率の減少に効果が期待される。

## (2) 日韓 ILL/DD プロジェクト

GIF プロジェクト参加状況

平成 21 年 2 月 2 日現在、日本側参加館は 110 大学図書館、韓国側参加館は 266 大学図書館となっている。平成 20 年 10 月以降、日本側で 1 大学図書館、韓国側で 3 大学図書館の増加となっている。

日韓 ILL/DD 実施状況

平成 20 年度 4 月 ~ 3 月の日韓 ILL/DD の実施状況は、表 2 のとおりである。前年度に比べ、依頼件数は 16 件の増加、受付件数は 300 件の増加となっているが、謝絶率では依頼において 47.9%( 43.9% )と増加しているが、受付においては 26.4%( 30.3% )と減少している。

表 2 日韓 ILL/DD 実施状況 (平成 20 年 4 月 ~ 平成 21 年 3 月)

|      | 依頼件数 |    |     |    | 受付件数  |     |     |       |
|------|------|----|-----|----|-------|-----|-----|-------|
|      | 完了   | 謝絶 | その他 | 計  | 完了    | 謝絶  | その他 | 計     |
| 文献複写 | 51   | 47 | 0   | 98 | 2,063 | 741 | 0   | 2,804 |

## 3. 今後の課題

- (1) 日韓 ILL/DD 暫定サービスガイドの改定
- (2) 日韓 ILL/DD プロジェクトにおける現物貸借の検討
- (3) 日米 ILL/DD の改善と国際 ILL 担当者のスキルアップ
- (4) 実務作業グループとしての GIF プロジェクト体制の検討

## 3. SPARC/JAPAN プロジェクト活動報告

以下のSPARC/JAPAN会議へ委員を参加させ、大学図書館との情報共有を図った。SPARC/JAPAN活動は今後は、大学図書館との連携に軸足を向ける方向に進むと思われる。

#### 1. SPARC/JAPAN 諸会議への参加

##### (1) SPARC/JAPAN 運営委員会

- ・ 第1回運営委員会(12月24日/国立情報学研究所)
  - 平成20年度事業実施状況
  - 第3期の進め方
- ・ 第2回運営委員会(3月10日/国立情報学研究所)
  - 事業実施状況
  - 第3期の進め方
  - DRFIC2009共催について
  - パートナー誌合同会議の開催について
- ・ 第3回運営委員会(3月27日/国立情報学研究所)
  - 今後の進め方について

##### (2) SPARC/JAPAN ワーキンググループ会議

- ・ 第1回ワーキンググループ会議(5月7日/国立情報学研究所)
  - ワーキンググループについて
  - 平成20年度の調査・プロモーションについて
- ・ 第2回ワーキンググループ会議(8月7日/国立情報学研究所)
  - 活動状況報告、今後の活動計画
  - 大学図書館と学会とのコラボレーションについて
- ・ 第3回ワーキンググループ会議(10月10日/国立情報学研究所)
  - 活動状況報告、今後の活動計画
  - SPARC Japan ニュースレターの発行について
  - 大学図書館と学会とのコラボレーションについて
- ・ 第4回ワーキンググループ会議(12月15日/国立情報学研究所)
  - 活動状況報告、今後の活動計画
  - 第3期の活動について

#### 4. 委員名簿

##### (1) 国際学術コミュニケーション委員会委員

- |   |      |                |
|---|------|----------------|
| ・ 一橋大学附属図書館長                                      | 齋藤修  | H20.4 ~ H20.12 |
|   | 渡辺雅男 | H20.12 ~       |
| ・ 筑波大学大学院図書館情報<br>メディア研究科教授                       | 逸村裕  | H20.4 ~        |
|   |      |                |
| ・ 千葉大学文学部教授<br>千葉大学附属図書館情報サービス課長<br>東京大学附属図書館総務課長 | 土屋俊  | H20.4 ~        |
|   | 相原雪乃 | H20.4 ~        |
|   | 栃谷泰文 | H20.4 ~        |

( H21.4 から名古屋大学附属図書館事務部長 )

東京大学附属図書館情報管理課長 木村優 H20.4 ~

( H21.4 から東京大学附属図書館総務課長 )

お茶の水女子大学附属図書館・  
情報チームリーダー 茂出木理子 H20.4 ~

名古屋大学附属図書館情報管理課長 井上修 H20.4 ~

大阪大学附属図書館吹田地区図書館  
サービス課長 小川晋平 H20.4 ~

国立情報学研究所学術基盤推進部次長 早瀬均 H20.4 ~ H21.3

国立情報学研究所学術基盤推進部 細川聖二 H20.4 ~

学術コンテンツ課図書館連携チーム  
専門員

一橋大学学術・図書部長 大場高志 H20.4 ~

一橋大学学術・図書部学術情報課長 長友良維 H20.4 ~ H21.3

( 2 ) GIF ワーキンググループ

|       |                |       |
|-------|----------------|-------|
| 北海道大学 | 情報サービス課相互利用担当  | 東朋子   |
| 筑波大学  | 情報サービス課相互利用係   | 菌部明子  |
| 金沢大学  | 情報サービス課相互利用係   | 伊藤美和  |
| 千葉大学  | 情報サービス課相互利用係   | 米田奈穂  |
| 一橋大学  | 学術情報課レファレンス係   | 谷山秀幸  |
| 東京大学  | 理学部物理学図書室      | 森恭子   |
| 九州大学  | 利用支援課文献流通サービス係 | 工藤絵理子 |